

# 令和3年度 聖智学園 事業報告

## 【令和3年度児童・職員の異動について】

### <聖智学園>

#### 1. 令和3年度中の入所児童

年令は入所時

No.	氏名	年令	性別	入所月	入所の主な理由
1			男	4月	
2			男	〃	
3			女	〃	
4			男	8月	
5			男	9月	
6			女	〃	
7			女	11月	
8			女	〃	
9			男	〃	
10			男	12月	
11			男	2月	
12			男	〃	
13			女	〃	
14			男	〃	

#### 2. 令和3年度中の退所児童

年令は退所時

No.	氏名	年令	性別	退所月	退所の主な理由
1			女	4月	
2			女	〃	
3			男	5月	
4			女	11月	
5			男	1月	
6			男	3月	

#### 3. 在園児童学年別表（定員30名）

区分	幼児	小学校							中学校				高校				計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
男	0	2	2	2	0	2	1	9	1	1	1	3	0	0	0	0	12
	1	3	2	3	2	2	0	12	2	1	0	3	0	0	0	0	15
女	4	1	0	1	0	1	0	3	0	2	0	2	0	0	0	0	9
	5	1	0	1	0	1	0	3	0	3	0	3	1	0	0	1	12
計	4	3	2	3	0	3	1	12	1	3	1	5	0	0	0	0	21
	6	4	2	4	2	3	0	15	2	4	0	6	1	0	0	1	28

上段：令和3年4月 1日

下段：令和4年3月31日

#### 4. 職員の異動について（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

##### (1) 採用

No.	氏名	年令	性別	採用年月日	職種	理由
1			女	R3. 4. 1	児童指導員	職員補充のため
2			女	R3. 4. 1	保育士	〃
3			女	R3. 4. 1	指導員補助	補助事業加算
4			女	R3. 12. 1	児童指導員	職員増員のため

##### (2) 退職

No.	氏名	年令	性別	退職年月日	職種	理由
1			女	R4. 1. 10	管理宿直	

#### 5. 職員組織

職名		施設長	施設長代理	副施設長	児童指導員 加算職員	保育士 (非常勤)	事務	調理員	栄養士	他	合計
人員数	R3. 4. 1	1	1	1	5 6	2 (1)	1	2	3	2	24 (1)
	R4. 4. 1	1	1	1	4 5	3 (1)	1	2	3	3	24 (1)

#### 【一時保護等の受入】

月日	種類	性別	年齢	児童	管轄	利用理由
4/1-4/28	一時保護委託	男			尼崎	
〃	〃	男			〃	
〃	〃	女			〃	
6/4-6/18 8/6-8/27	〃	女			中央	
6/4-6/18	〃	女			〃	
〃	〃	女			〃	
6/22-7/29 8/27-11/4	〃	女			尼崎	
6/24-7/9	〃	女			尼崎	
7/2-8/6	〃	女			尼崎	
7/15-8/4	〃	男			加東	
7/15-10/18	〃	女			〃	
7/29-7/30 8/30-	〃	女			加東	
〃	〃	女			〃	

7/29-8/24 8/27-8/31	〃	男			川西	
9/16-9/22	〃	女			中央	
9/8-9/14	〃	男			中央	
9/27-11/5		男			尼崎	
10/6-11/14		女			中央	
〃		女			〃	
〃		男			〃	
11/2-11/12		男			中央	
11/5-11/12		女			中央	
11/12-12/2		女			尼崎	
1/14-1/25		男			姫路	
〃		男			〃	
11/19-12/24		女			尼崎	
11/21-11/29		女			加東	
〃		女			〃	
12/3-2/28		男			尼崎	
1/6-1/7		女			中央	
1/20-2/15		女			西宮	
2/3-2/18		女			加東	
〃		女			加東	
2/21-2/24		女			中央	
3/30-R4.4/1		女			加東	
〃	〃	女			〃	

### <地域小規模児童養護施設>

#### グループホームまほろば

##### 1. 令和3年度中の入所児童

年令は入所時

No.	氏名	年令	性別	入所月	入所の主な理由
1			男	6月	

##### 2. 令和3年度中の退所児童

年令は退所時

No.	氏名	年令	性別	退所月	退所の主な理由
1	なし				

### 3. 在園児童学年別表（定員6名）

区分	中学校				高校				計
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
男	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	0	0	1	1	0	1	0	1	2

上段：令和3年4月1日

下段：令和4年3月31日

### 4. 職員の異動について（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

#### (1) 採用

No.	氏名	年令	性別	採用年月日	職種	理由
1			女	R4.3.1	保育士	地域分散化加算

#### (2) 退職・異動

No.	氏名	年令	性別	退職年月日	職種	理由
1	なし					

### 5. 職員組織

職名		施設長	児童指導員	保育士	調理員等	管理宿直	合計
人員数	R3.4.1	1	0	2	0	1	4
	R4.4.1	1	0	3	0	1	5

### グループホームあすなろ

#### 1. 令和3年度中の入所児童

年令は入所時

No.	氏名	年令	性別	入所月	入所の主な理由
1	なし				

#### 2. 令和3年度中の退所児童

年令は退所時

No.	氏名	年令	性別	退所月	退所の主な理由
1			男	10月	
2			男	〃	

### 3. 在園児童学年別表（定員6名）

区分	中学校				高校				他	計
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	計	
男	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3
	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1

上段：令和3年4月1日

下段：令和4年3月31日

#### 4. 職員の異動について（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

##### (1) 採用

No.	氏名	年令	性別	採用年月日	職種	理由
1			女	R3. 7. 1	児童指導員	職員補充
2			女	R4. 1. 1	保育士	地域分散化加算

##### (2) 退職・異動

No.	氏名	年令	性別	退職年月日	職種	理由
1			女	R3. 4. 30	児童指導員	一身上の都合

#### 5. 職員組織

職名		施設長	児童指導員	保育士	調理員等	管理宿直	合計
人員数	R3. 4. 1	1	2	0	0	1	4
	R4. 4. 1	1	2	1	0	1	5

#### 【令和3年度事業実施状況】

##### (1) こどもの権利擁護の推進

###### 1) 人権擁護チェックリスト実施状況

- ・全職員を対象に全国児童養護施設協議会から配布されている人権擁護チェックリストを年に2回実施した。
- ・その結果を分析し、子どもの権利擁護に関する研修を3月に実施した。

###### 2) 権利ノートを活用

- ・新入所児にその都度権利ノートを配布・説明した。

###### 3) 意見箱の設置（苦情受付）

##### (2) 家庭的養育の推進

###### 1) 個別対応

###### ① 買い物

- ・各担当と欲しい物などを相談し、買い物に出かける。  
支払いの際には、子どもたちにさせ金銭感覚を身につける。

###### ② 個人携帯（高校生）

- ・個人で携帯を持たせ、自己管理させる。事前にある程度の使い方や決まりを話し、また使用するにあたり注意する点を確認した上、自己責任で使用させている。

③調理補助（グループホーム）

- ・自立に向け、職員と一緒に調理（補助）を行い、生活スキルを養う。

2) 個別学習

①学習塾の実施状況

氏名	学習塾名	開始月	受講科目	頻度	時間
		R2.6	英語 数学	週3	火・水（英語）19:30～21:00 金（数学）18:00～19:30
定期テストの点数については大きな振れ幅もなく、維持することができている。また、学習時間も計画的に行うことができおり、学習意欲の向上に繋がっている。					
		R2.6	英語 数学	週3	火・水（英語）19:30～21:00 金（数学）18:00～19:30
定期テストの点数についてはそれほど振れ幅なく取れているがテスト前だけしか意欲的に取り組めず。普段の学習時間、塾での学習態度はあまり良くなく、その都度指導し、少しずつ改善はしてきているが、今後も見守りが必要である。措置変更に伴い退塾する。					
			英語 数学	週2	水・土
定期テストの点数について範囲によって振れ幅があり、学習意欲についても焦る様子が見守りが必要である。退所に伴い退塾する。					

②その他、学習指導での取り組み

- ・担当・係よりその都度自主学習用教材を用意する。
- （中学生）試験期間中に日課の学習時間に加えて試験対策用の学習時間（13:00～15:00）を設ける。

(3) 専門的養育の推進

- ・「子どもの行動」にまつわる研修の実施  
→新任～3年目の職員を対象に、行動療法のメカニズムについて研修実施
- ・児童との関わり（受容と共感、褒めることで注目する）や具体的な声掛けについて適宜個別に助言

(4) 家庭連携の推進

1) 各児童における保護者との交流回数

児童名 (学年)	手紙 (送・受)	電話	面会 (リモート含)	外出	外泊	その他	合計
	0・4		8				12
	2・5	39	2		1		49
	1・2		1				4

		14	2				16
			4	1			5
	1・0		5				6
	0・1		1				2
		2					2
	4・5	4	1	1	2		17
	0・4	32	1		1		38
		4			1		5
		2		1	1		4
		7					7
	2・0						2
			1				1
	4・5		1				10
	2・5	13	2				22
	2・3		1				6

① 略

② 略

#### (5) 継続的支援の推進

児童	退所年度	年齢	内 容
		15	2/8 来園による近況報告
		24	4/29 金銭管理および引っ越しについて電話連絡 6/29 引っ越しのため家庭訪問
		23	4/26 在職証明の送付
		23	4/26 在職証明の送付
		22	5/21 奨学金書類について電話連絡 7/11 来園による近況確認
		16	4/30 関係機関からの近況報告 6/21 兄からの近況報告 11/22 関係機関からの近況報告
		19	7/4 新生活準備のため家庭訪問
		17	11/10 定期通院の際に近況を確認する予定であったが診察をキャンセルしている
		17	11/10 定期通院の際に近況を確認する予定であったが診察をキャンセルしている
		18	1/30 現在入所中の施設の職員より応援メッセージの依頼 2/28 卒園にあたり応援メッセージ送付

			3/20 来園による近況確認
		20	6/12 電話連絡による近況確認 6/15 家族の連絡先について電話連絡 1/9 来園による近況確認 3/15 家族の状況について電話連絡 3/16 家族の近況について電話連絡
		20	1/9 来園による近況確認
		20	1/9 来園による近況確認
		20	6/12 電話連絡による近況確認 8/24 運転免許取得について電話連絡 1/9 来園による近況確認

## (6) 性教育の推進

### 1) 施設職員による性教育

日時	対象	内容
5/30	小学男子(低)	みんなの場所、ひとりの場所／プライベートパーツの約束 ／他者との距離感
	小学女子(低)	清潔にすること／トイレなどのマナー／他者との距離感
6/5	中学生女子	衛生観念／月経／他者との接し方／誘発行動
	小学女子(高)	月経／ムダ毛の処理／身体を清潔に保つ
6/6	小学男子(高) 中学男子	異性との距離感／交際

### 2) 日常生活の中での性教育

- ① 入浴時に洗い残しがいないか、学校や部活動から帰園後、外遊び後などは汗を拭いて着替えをするなど自身の身体を清潔に保てるような声掛けをする
- ② 人前で性器を触る、性器のことでふざけて盛り上がる児童に対してプライベートパーツのルールを伝え、自身や他者の身体を大切にしてみんなが安心安全に暮らせるような声掛けをする
- ③ 同性異性問わず、また職員に対しても距離が近過ぎる際には他者との境界線を意識できるような声掛けをその場に居合わせた職員が行う
- ④ 中学生に多く見られる登下校での待ち合わせについても、男女の距離感を意識できるような声掛けをする

### 3) 性教育担当者会議

性教育実施状況の確認を行う



## (7) 第三者評価の受診

### 1) 令和3年度の自己評価を実施

- ・全職員が各自自己評価を行い、集計した内容をもとに施設としての自己評価を作成。
- ・評価内容に職員間で相違が見られた項目については、主任間での合議を経て施設としての評価を決定している。

### 2) 評価結果から見える課題と、改善に向けた取り組みの実施

改善事項	改善方法
評価結果にもとづき施設として改善策を実施できていない	本資料を元に改善策の実施を検討する
施設の事業について外部の専門家による支援の実施	社会保険労務士による支援を実施
子どもの尊重や基本的人権への配慮について、研修の実施 職員間で子どもの権利に関する学習機会の開催	子どもの人権に関する情報共有を実施 済。全国児童養護施設協議会が発行する人権チェックリストを年に3回行うこととする
退所後も、子どもや保護者が相談できるように担当者の設置	児童自立支援担当職員を配置し、支援を実施
感染症BCPを定め、必要な対策を実施する	感染症対策のBCPを作成し、運用する
養育援助指針の検証・見直の実施	今年度中に検証・見直しを実施する
子どもの行動上の問題に対して適切な援助技術の習得	現在の対応について書面でまとめ周知。 外部研修に参加し、職員間で共有する

今年度も、単年の自己評価を行い施設としての評価をまとめ、令和5年度の本受審に備えることとする。

## (8) 食育の推進

### 1) リービングケア（食事作り）

- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本園での調理実習は未実施。
- ・グループホーム：可能な限り毎食食事の準備をした。時間のある時には炊飯やみそ汁など簡単な調理を行った。弁当持参の日は弁当詰めも自分で行った。

## (9) 施設のリスクマネジメント

### 1) 防災訓練

訓練日時	訓練種別	内容
4/30	避難訓練	調理室から火災発生を想定

5/15	防犯研修	2年目までの職員を対象に不審者来園時の対応方法について研修
5/25	避難訓練	隣家より火災発生を想定
6/25	避難訓練	集中豪雨による水害を想定
7/17	職員救急法講習会	心肺蘇生法（職員参加）
7/20	避難訓練	女子居室より火災発生を想定
8/24	避難訓練	夜間、多目的室より火災発生を想定
9/28	避難訓練	調理室から火災発生を想定
10/26	避難訓練	3階リネン室から出火を想定
11/29	消火訓練・避難訓練	調理室から火災発生を想定
12/18	消火訓練・避難訓練	男子居室より火災発生を想定 ハウス防火設備により消火訓練を実施
1/25	避難訓練	地震発生を想定
2/25	防災研修	避難確保計画作成に関する説明会に職員が参加
2/22	総合訓練	2階洗面所から火災発生を想定
3/19	避難訓練	地震発生を想定・避難経路の確認

## 2) ヒヤリハット

日付	場所	児童	状況
4/29	3階洗面所	幼児	職員の手が右まぶたにあたり引っ掻き傷
6/10	地域交流室	小学生	錠剤をのどに詰まらせる
6/19	2階居室	小学生	押し入れ上段から転落
6/24	3階居室	幼児	職員が幼児2人にそれぞれ逆に薬を渡し、服用する
6/26	調理場	小学生	皮むきの際、手を切る
9/15	2階居室	小学生	児童が手に持っていた鉛筆が他児の右目の下辺りにあたり擦り傷
9/26	幼児居室	幼児	おもちゃ箱に座り転倒、あごに打ち身、舌を噛む
9/30	2階リビング	小学生	職員が確認せず、アレルギー対象の物を含むおやつを渡し、本児が食べる
10/1	玄関	幼児	毛虫に刺される
10/2	食堂	小学生	職員が確認せず、アレルギー対象の物を含む飲み物、ジャムを与え、本児が飲食する
12/19	2階居室	小学生	鉛筆削りから外れた刃を拾おうとし、右手人差し指

			を切る
1/23	幼児居室	幼児	椅子の上に立ち転倒、床と椅子の背もたれで右手人差し指を挟む
2/20	2階居室		押し入れ天袋の戸が床に落下
3/21	小学校校庭	小学生 中学生	小学生が振ったテニスラケットが、中学生の左肩にあたる
3/29	小学校校庭	小学生	横並びで立っていた児童間で、片方が振ったテニスラケットがもう片方の児童の右肩にあたる

### 3) 事故報告

9/24	3階居室	中学生	女兒 A より、女兒 B から暴力があると職員に訴えがある。 半月ほど前から繰り返されていたことが分かり、各自聞き取りの上、部屋の分断・見守り強化等の対応を行う
------	------	-----	---

#### (10) 職員メンタルヘルスケア

- ・統括主任、主任、副主任の配置  
副主任：
- ・施設長代理及び臨床心理士によるメンタルヘルスケア実施

#### (11) 人材確保に向けた取り組み

##### (1) 保育実習受入

実習時期	大学	人数
6月		1名
8月		1名
2月		1名

新型コロナウイルス感染状況により当初予定していた日程を変更することはあったが、当年度中には終了した。

当施設実習生より、令和4年度に1名採用となる。

##### (2) 就職フェアへの参加

兵庫県児童養護連絡協議会や兵庫県社会福祉協議会等主催の就職フェアに副施設長が参加し、学生たちと直接話をする事で現場の実情や仕事の魅力などを伝えた。

参加日	6/27	7/10	9/26	10/31	11/7	3/5	3/12
学生数	5	4	3	0	2	7	8

次年度以降卒業の学生や、保育士資格取得予定者以外にも教員免許取得予定の学生も参加しており、教育系の学生向けにも窓口を広くした上で次年度も引き続き行っていく予定。

### 【年間園内行事】

- 5/1・5 GW レクリエーション（ビンゴ大会・ゲーム大会）
- 7/24 初夏の大運動会（スポーツレク）
- 7/25 園内かき氷会
- 8/28 ふれあい縁日
- 10/31 ハロウィンイベント
- 12/24 クリスマス会（聖和の杜） 幼児参加
- 12/25 クリスマス会（聖智学園）
- 1/7 ストリートサッカー（サッカー指導教室）